



第 49 号

平成29年1月1日

〈発行〉

(公社) 江田島市シルバ－
人材センター

江田島市江田島町中央1-15-15

江田島市シルバーワークプラザ

TEL (0823) 42-5211

FAX (0823) 42-5051

大柿支所

江田島市大柿町大原1118-2

TEL/FAX (0823) 57-3191



あなたの技を
地域のために役立ててみませんか

会員募集中!!



あけまして
おめでとう
ございます



理事長
田口 宜久

地域社会への 参加・貢献に期待

平成二十九年（丁酉）の新年おめで
ございます。

今年も皆様方にとってより良き年
でありますように祈念申し上げます。

平素は、当シルバー人材センター
に対し格段のご支援・ご協力を賜り
厚くお礼申し上げます。おかげさま
で、当シルバー人材センターの運営
も発注者の皆様や会員各位のご尽力
により大過なく経過しております。

しかしながら、会員の新規加入者
は伸び悩み、高齢等の理由により退
会者は増加の傾向にあり、その結果
昨年末の会員目標数二八〇名を下回
り、その充足率は七十五%（二一〇
名）となっております。

その要因は、種々あろうかと思
いますが、『生涯現役や仲間作り
等々』の目的をもって、加入者の募
集を随時受け付けていますので希望
者は、是非申し出てください。

次に、現在平成二十四年から実施
している中期五カ年計画が今年度末
で終了します。引き続き持続可能な
組織として、また、計画的な事業推
進を遂行のため次期五カ年計画を策
定中です。その内容は、市の総合計
画等と整合性を保ったものでなか
つ、身の丈に応じたものを手作りで
作成したいと考えています。

結びとなりましたが、高齢化率が
進行中の江田島市にあつて、一人ひ
とりが明るく住みやすい街であるこ
とを願いたします。

謹賀新年



皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます。

役員

理事長
副理事長
理事

監事

田口宜久 東谷寛 上田英夫 大田正光 松年明 山中英明 山崎哲男 澤岡邦恵 森本昭人 大野正彦 谷本正彦 下田豊行 沖井文子 土手光洋

広報委員紹介

委員長
副委員長
委員

理事長
副理事長

大島哲朗 上田康代 沖井邦文 澤岡邦文 下田豊行 平本行寛 田口宜久

会員募集中!

シルバー人材センターの主な仕事

- 草刈り作業、剪定作業、襖・障子の張替え作業
- 大工仕事、施設の管理業務、施設の清掃作業
- 自動車運転業務、海岸漂着物等清掃業務
- その他企業等への派遣業務

平成28年度理事会中間報告

○第1回（書面による決議／4月1日金）
・第1号議案 新規加入会員の承認の件

○第2回（書面による決議／4月22日金）
・第2号議案 新規加入会員の承認の件

○第3回 5月13日金
・第3号議案 監査報告並びに平成27年度事業報告及び平成27年度決算の承認の件



江田島市長
あきおか しゅうさく
明岳 周作

新年明けましておめでとうございます。江田島市シルバー人材センターの皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。

また、平素から本市行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、私は、多くの市民の皆様から、ご信任をいただき、第3代の江田島市長に就任いたしました。

私が掲げる「『ワクワクできる島』えたじま」づくりのため、「しごと」の創出、「子育てしやすい環境づくり」、また高齢者の方々は



江田島市議会議長
やまね けいし
山根 啓志

新年明けまして

おめでとうございます

会員の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととご推察し、市議会を代表して心よりお慶び申し上げます。

また、貴センターの皆様には、日頃より市議会の活動に対しまして、

じめとした「健康寿命の延伸」をテーマとし、これらに関する施策を重点的に推し進めて参りたいと考えております。

さて、我が国においては、少子高齢化がますます進んでおり、高齢者人口は三千四百六十一万人、高齢化率は二七・三パーセントで共に過去最高となっております。一方で本市における高齢化率は四〇パーセントを超えており、全国水準を大きく上回っております。また、同時に国においては高齢者の就業者数も過去最多となっており、高齢者の就業意欲の高さを示しております。

このような状況の中、貴センターにおかれましては、活発な事業活動により、会員の皆様に広く就業機会を提供され、地域の高齢者の生きがいや健康づくり、就業を通じた地域の活力づくりに大きなご貢献をいただいておりますことに深く敬意を表します。

格別のご理解とご協力をいただき、心よりお礼と感謝を申し上げます。

さて、我が国は本格的な少子高齢化社会を迎えており、江田島市におきましても同様でございます。

また、昨今の社会経済情勢から雇用環境はまだまだ厳しさが続いておりますが、そのような中、貴センターにおかれましては、積極的な事業の受託により会員皆様に広く就業の機会を提供され、働く喜び、生きがいの創造に大きなご貢献をいただいております。

これまで培われてきた豊富な知識・経験・能力を生かし、一致協力して地域に信頼されるシルバー人材

地域では、会員の皆様の豊かな知識と技能を必要とされる方が大勢おられます。高齢化が進む中、今後そのニーズは増加することが見込まれ、ニーズに応える健康で先駆的な活動を行うシルバー集団の拠点として、貴センターの果たす役割は益々重要なものと考えております。また、地域の高齢者を支える市との良きパートナーとして、ご協力をお願いいたします。

高齢者の代表である皆様は、豊かな経験と知識・技能を活かし、地域社会の担い手となつて活躍いただき、日々の生活をいきいきと楽しんでいただけるよう、私どもも努力していきたいと考えております。

結びに、貴センターの益々のご発展と、会員の皆様にとつて実り多い年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

センターを目標していくことは、高齢者の健康と生きがいの充実につながり、その期待はますます高まることと存じます。

市議会といたしましても、高齢者福祉のさらなる向上と地域社会の活性化に一層の努力を重ねてまいります。

本年も、江田島市シルバー人材センターが、活力ある地域社会の実現に向けて、これからも堅実な事業運営にまい進されますことを、心からお祈り申し上げますとともに、会員並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を併せて祈念申し上げます。挨拶といたします。

- ・ 第4号議案 理事長に対する権限委任の承認の件
- ・ 第5号議案 嘱託職員就業規程の制定の件
- ・ 第6号議案 嘱託職員給与規程の制定の件
- ・ 第7号議案 平成28年度定時総会招集の決定の件
- ・ 第8号議案 新規加入会員の承認の件
- ・ 第1号報告 職務の執行状況報告の件
- 第4回(書面による決議) / 7月8日(金)
 - ・ 第9号議案 新規加入会員の承認の件
- 第5回 8月25日(木)
 - ・ 第10号議案 新規加入会員の承認の件
 - ・ 第2号報告 1/4半期監査報告の件
 - ・ 第3号報告 職務の執行状況報告の件
- 第9回(書面による決議) / 9月6日(金)
 - ・ 第11号議案 新規加入会員の承認の件
- 第7回 9月30日(金)
 - ・ 第12号議案 平成28年度収支補正予算(第1号)の件
 - ・ 第13号議案 班長組織規程の一部改正(案)の件
 - ・ 第14号議案 平成28年度収支補正予算(第2号)(案)の件
 - ・ 第15号議案 新規加入会員の承認の件
 - ・ 第4号報告 職務の執行状況報告の件
 - ・ 第5号報告 和解調停報告の件
- 第8回(書面による決議) / 10月7日(金)
 - ・ 第16号議案 新規加入会員の承認の件

安全講習会を受講しました！

全国シルバー人材センターの安全就業強化月間に合わせて、当センターでも7月1日(金)午後1時30分から大柿公民館で安全講習会を開催し、65名の会員が熱心に受講しました。

第1部では、江田島市消防本部の山中正夫主査から「救急対応での応急手当について」講話がありました。続いて、同消防本部の小松隆伸主任が加わり「救急救命とAEDの使い方」について2グループに分かれて、実技指導のありと体験をしました。



第2部では、江田島市福祉健康推進課の吉田由紀子主任から「熱中症対策について」DVDを見ながら汗をかくことと水分補給の大切さを学びました。
今回の講習会が会員一人ひとりの安全就業や日々の健康増進につながることを期待します。



料理講習会参加者募集

会員を対象とした料理講習会を開催します。是非、この機会に日常生活に役立つ料理を経験しましょう。

日時 平成29年2月8日(水)
午前10時から

場所 江田島町警部 警部公民館

参加費 五百円

参加希望者は、1月20日(金)までに、シルバー人材センター事務局(☎4215211)又は大柿支所(☎5713191)へご連絡ください。



あなたの庭を美しくしませんか！ 剪定講座を開催

今回は、剪定講座と実技を実施しますので、多くの会員及び市民の参加をお願いします。

日時 平成29年2月15日(水)・16日(木)
午前10時から午後3時まで

場所 江田島町切串 切串公民館

参加費 無料

講師 宮内 民生 先生

参加希望者は2月7日(火)までに、シルバー人材センター事務局(☎4215211)又は大柿支所(☎5713191)へご連絡ください。



会員以外の方でも受講できます



竹炭作りは健康寿命延長に効果あり

竹細工・木工班長 大本 哲朗



日本でも有数の設備(竹の切断・割り・結束機械や燻煙窯、炭化窯など)は、老朽化も進んでいます。全ての機械・設備のメンテナンスは原則自前で行います。取扱説明書など無いのでメンバーの経験や知識を総動員して取り組みます。分解点検し、無い部品は代替品を探し、時には手作りもします。

素材の竹選び、脱水脱脂の為の前処理や炭化時温度管理などの技術習得は、品質維持向上のために必須です。知識レベル向上の為に同業者のみならず異業種交流。知名度向上には地元住民や来島者の見学や体験教室など。技術的な作業以外に対外折衝も欠かせません。

このように、「竹炭工房おおがき」の作業は、知識・経験・技術・体力などを駆使しています。これが健康寿命延長にはかかせないのではないのでしょうか。

誇りを持って仕事を

チップリサイクルリーダー 大年 正光



あけましておめでとございます。本年も、どうぞよろしくお願いします。

チップリサイクルで発生したチップは無料で利用できますので、事務所に問い合わせれば農地に有効に活用してください。

現在は、剪定作業等も仲間達とともに忙しく作業を行っています。昨年はお蔭様で随分仕事量も増えました。

お客さんの高齢化が進み、自身で樹木に登つての剪定作業が難しくなったり、島外の方からは空家の剪定作業や除草作業の依頼が増加してきているのが現状です。

仕事量に対して、会員の絶対人数が不足しています。難しい課題を抱えながら、新しい一年が始まります。私も微力ながら精一杯協力して参りますので、引き続き、よろしくお願ひします。

美しい江田島の海を取り戻す

海岸漂着物等清掃班リーダー 上向井 裕三



あけましておめでとございます。本年もよろしくお願ひします。

この事業は昨年10月に江田島市から

新規受託事業として、海岸線に漂着するゴミの回収や巡回をするもので、男性6名女性2名が市内3箇所の海岸を週1回行っています。

これからの季節は、北寄りの風が強くなり、多種多様なゴミが漂着すると見込まれ、現状の会員数では限界があると思われます。

江田島市では、人口減が急激に進み、若者の定住促進、観光開発等に力を入れています。美しい自然を取り戻し、定住された方々、観光に来島された方々が江田島の海は「きれいだった」と感動され「任んで良かった」、「また海を見て海水浴に行こう」と思われるような環境作りの一助となれるよう目標を持って頑張っています。

自分にもできそうだなと思われるシルバ－エイジの方は気軽に当センターにお電話ください。仲間になりますよう。お待ちしております。

うどんとトン汁を販売

フェスティバル江田島で



澤岡 邦恵
11月20日(日)シルバ－人材センター互助会女性会員が「うどんとトン汁」を販売しました。

天候は最高の小春日和で、女性会員は腕によりをかけて、美味しい味付けをしました。

会場は、無償提供に併せて焼くサンマの臭いで長蛇の列ができサンマを頂

いた方々がうどん購入の列をつくり、大忙しでした。

「美味しいから又買いに来たよ」と一杯目を食べてくださったお客様もあり、有難い事にうどんもトン汁も完売しました。

来年も参加したいと思ひます。

施設清掃講習会を受講して

大久保 和男



今回、国の高年齢者の雇用対象事業として技能講習が開催され就業を支援する「施設清掃」の技能講習を受講しました。

内容は、窓清掃作業とトイレ清掃・床ワックスかけ作業の実技でプロの指導のもと行われました。

自分達の作業と、プロが行う作業の違いが今回よく解りました。例えば、作業前に部屋の記録をとって置いて、元通りに戻せるようにするとか、邪魔にならないように整理して置く等々です。

この他に、接遇研修も受講しました。「接遇」とは、お客様に対する接客スキルのことで、お客様のニーズや言葉遣いを受講しました。有意義な二日間を体験させてもらいましたので、今後の就業で活用したいと考えています。



冬に多い病気

インフルエンザ

外出後の「手洗い・うがい」が予防の基本です。バランスの良い食事と休養で免疫力を高めましょう。特に、ビタミンA、Cを多く含む食物を積極的に摂るのが効果的です。室内は、加湿器などで適度な湿度を保ちましょう。

ノロウイルス

冬季を中心に感染性胃腸炎などを起こし、お年寄りが感染すると重症化することがあります。人や食品などを介して感染しますので、調理前、食事前、トイレの後には手洗いを。また、カキやアサリなどの貝類は、加熱して食べましょう。

気を付けたい事故やケガ

入浴事故

脳卒中、心筋梗塞など、入浴事故は冬季に増加します。脱衣場や浴室を暖かくし、入浴前に水分補給を行います。湯温はぬるめ(39~41℃)にして長湯は控えましょう。また、食事の直後や、気温の低い早朝・深夜には入浴しないこと。

凍結等による転倒

真冬には路面凍結による転倒の心配も。転倒による骨折から寝たきりになることもあります。冷え込んだ朝の外出は控えるなどの用心も必要です。



生活上の注意

飲み過ぎ

年末年始はお酒の飲みすぎに注意。頭部打撲など生命にかかわるケガにつながることもある。また、酩酊状態で入浴しないこと。体に負担がかかるだけでなく、溺死の恐れがあります。

餅による窒息

餅は小さく切り、よく噛んでから飲み込みましょう。介助が必要な人には、寝たままの状態では食べさせないように注意しましょう。

低温火傷

低温火傷は、「熱い」という自覚症状がないまま重症になることがあります。使い捨てカイロを貼ったまま寝たり、ホットカーペットの上で寝ないようにしましょう。

正規事務局職員を募集します

平成29年春採用予定の事務局職員を次のとおり募集します。

事務局長候補

対象年齢 45歳以上55歳まで
採用条件 前職で係長以上の職務経験者

事務員

対象年齢 18歳以上40歳まで
必要な資格 普通自動車免許
受付期間 平成29年1月13日(金)
(締め切り日必着)

採用試験

2月17日(金)

申し込み方法など詳しくは、シルバー人材センター事務局(☎4215211)瀬戸本へお問い合わせください。



互助会だより

ふれあい産業まつりに出店しました

10月16日(日)みかんマラソンの会場、大柿高校グラウンドで同時開催の「ふれあい産業まつり」に互助会として「綿菓子」・「竹炭製品」・「手づくり手芸品」コーナーを出店しました。

あいにく雨が降ったりやんだりする天候でしたが、二千人を超えるランナーや家族、市民の方々が会場は賑わいました。

「綿菓子」コーナーでは、子供たちばかりでなく、ランナーも美味しそうにほおぼって喜んでいました。

フェスティバル江田島に出店しました

11月20日(日)青少年交流の家で開催されたフェスティバル江田島2016に谷本互助会会長をはじめ20名の会員と事務局職員5名とで出店しました。焼きうどん、とん汁、綿菓子を販売しました。暖かい天候で、始めは売れ行きが悪



いのではと心配しましたが、お昼過ぎには長蛇の列をなし、会員は休む暇もなくそれぞれの分野で仕事に精を出していました。お客様でうどんやとん汁はイベント途中で完売し、綿菓子はイベント終了まで販売を続けました。

会員は、お客様との触れあいを通して活力をいただき、忙しい中にも充実した一日を過ごし、シルバ－のパワーをPRしたように思えます。

文化交流部門では、竹細工コーナーと手芸コーナーを開催し、竹細工コーナーでは「竹トンボ」・

『うぐいす笛』づくりを子供たちに教えました。出来上がった『竹とんぼ』を会場内で楽しそうに飛ばしていました。



互助会だより

大盛況!!

サマーフェスタに出店

7月31日(日)海上自衛隊第一術科学校で開催されたサマーフェスタ2016に谷本互助会会長をはじめ、12名の会員と事務局職員4名とで出店し、焼きうどん、炊込みごはん、カキ氷、綿菓子販売しました。炊込みごはんは、前日からの準備もあり大変ですが、女性会員の手の良さを感じしました。焼きうどんは10人前を一度に



調理するので、体力勝負でした。また、当日はとても暑い日で、夕方になってもテントに差し込む日差しは強く、誰か熱中症になるのではないかと心配しましたが、手の空いた人が飲み物を配るなど、お互いが気をつけることで無事終えることができました。来年も頑張りたいと思います。

お土産づくりの

親睦旅行でした!

11月30日(日)・31日(月)の両日で、高知方面に29名の互助会員が親睦旅行に行きました。

旅行中は、晴天で最高の景色を堪能することができ、かずら橋では会員全員が渡りました。

夜の宴会では、高知の郷土芸能が披露されたのを機に一気に盛り



上がり、多くの歌い手が自慢の「のど」や「踊り」を時間いっぱいまで楽しみ、酒も進んでみんないい気分でした。

翌日には、予定に無かった「刃物工場見学」を、会員の強い要望で組み込み、工場見学後は、それぞれが職人の目で刃物を買込んでいました。

今年は、皆さんもぜひ楽しい旅行に参加されてはいかがでしょうか。